

SDGsセミナー

ポストSDGs時代、企業は何を目指すのか
— Beyond GDPとウェルビーイングから考える新たな成長 —

ポストSDGsの羅針盤となる「Beyond GDP」報告書。示された31の指標から、企業は何を読み解くべきか。
ウェルビーイングを手がかりに、利益と社会的善を両立する新たな経営のあり方を考えます。

日時

2026年11月2日 月 11:00-12:15

会場

名古屋東京海上日動ビルディング2階ABホール

※所在地：名古屋市中区丸の内2-20-19 最寄り駅：桜通線丸の内駅

定員

200名（先着順）

※事前申込制で10月29日（木）17時までに
二次元コードからお申し込みください。



企画運営

中部圏SDGs広域プラットフォーム

問い合わせ

東京海上日動火災保険株式会社 東海・北陸エリアサービス部（052-201-4450）

※本セミナーは、「中部圏SDGsフェスティバル2026」・「第7回SDGsフェスティバル名古屋丸の内」が共催するイベントとして開催します。



「ポストSDGs時代、企業は何を目指すのか」

— Beyond GDPとウェルビーイングから考える新たな成長 —

このようなお悩みはありませんか？



- ・ SDGsの先を見据え、企業はこれから何を目標すべきか？
- ・ 財務指標だけでは測れない企業価値をどう捉えるか？
- ・ 社員や社会のウェルビーイングを、企業の成長にどうつなげるか？
- ・ 利益の追求と社会的善を、企業経営の中でどう両立するか？

これら課題に対して、本講演は解決のヒントを得る機会です。
ポストSDGsを見据え、これからの企業経営を考える新たな視点をご紹介します！

講演内容（ポイント）

本講演では、国連での豊富な実務経験と、大手企業へのサステナビリティ支援実績を持つ田瀬和夫氏が、Beyond GDPやウェルビーイングの潮流を分かりやすく解説。ポストSDGs時代に企業が目指すべき新たな成長のあり方を考えます。

- ポストSDGsを考えるうえで重要となる「Beyond GDP」の考え方を分かりやすく解説
- 「Beyond GDP」報告書が示す31の指標から、これからの企業経営への示唆を読み解く
- GDPや財務指標だけでは測れない、企業や社会の豊かさ・価値の捉え方を考察
- 主観・客観の両面からウェルビーイングを捉え、企業の成長とのつながりを探る
- 利益と社会的善を両立する、これからの企業経営のあり方を考える

講演者



SDGパートナーズ有限公司 代表取締役CEO

田瀬 和夫 氏

◆プロフィール

1967年福岡県生まれ。東京大学工学部原子力工学科卒。外務省および国連にて20年以上にわたり国際協力、人権、人間の安全保障分野に従事。外務省国連代表部一等書記官、国連人間の安全保障ユニット課長、国連広報センター長（パキスタン）等を歴任。

その後、デロイト トーマツ コンサルティング執行役員として企業のサステナビリティや人権デュー・ディリジェンス支援を担当。2017年にSDGパートナーズを設立し、現在はサステナビリティ経営、気候変動・エネルギー、環境、ビジネスと人権など幅広い領域で企業を支援している。さらに、コンサルティングにとどまらず、社会課題の解決を目指す事業会社や、ニューヨーク発のサステナブル・カフェ「Think Coffee」の日本展開を手掛ける企業の経営にも携わっている。